# 「まいさぽ長野市」における若年層への相談対応について

社会福祉法人長野市社会福祉協議会 相談支援課 長野市生活就労支援センター まいさぼ長野市

### 生活困窮者自立支援制度について

- ○生活困窮者自立支援制度は、経済的に困窮し最低限度の生活を維持することができなくなる おそれがある方へ包括的な支援を行う制度です。
- ○この制度ができた背景には、経済的な困窮をはじめとして就労の状況、心身の状況、住まいの確保、家族の課題、家計の課題、債務、社会的孤立など生活困窮者の抱える課題が複雑で多様化していることなどがあります。
- ○そのような状況にある生活困窮者の尊厳を守り、その意思を尊重しながら 地域社会の中で生活を立て直して、少しずつ自立していけるように、従来の 縦割りではない横断的な支援を実現していくために作られた新しい制度です。
  - ○平成27年度に生活困窮者自立支援法が施行され、生活全般にわたる様々な困りごとについて、自立相談支援機関が窓口となって相談支援を行います。



# 長野市生活就労支援センター まいさば長野市の体制

【職員体制】※嘱託職員、パート職員含む

- ○自立相談支援事業
  - ・主任相談支援員

1名

·相談支援員

6名

・就労支援員

2名

- ○家計改善支援事業
  - ・家計改善支援員

1名

- ○就労訓練支援事業
  - · 就労訓練事業所育成員

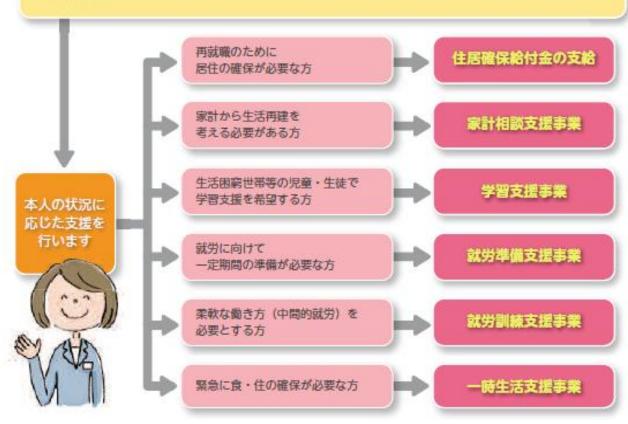
1名

- ○アウトリーチ等の充実による 自立相談支援機能強化事業
  - ・アウトリーチ支援員

2名

#### 自立相談支援事業

- ●訪問による支援を含め、生活に困っている方を早期に把握して、早期に支援できるようにします。
- ●ワンストップ型の相談窓□として、生活に困窮している方への支援の情報とサービスの拠点となります。
- さまざまな問題を複合的に抱えた方に、必要な支援を包括的・継続的に提供できるように対応します。
- ●地域での支援のネットワークを強化するために、さまざまな社会資源に働きかけて新たな地域づくりを 進めます。



# 自立相談支援事業の実施状況

#### ◎相談実績

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
相談件数(のべ)	16,248	· ·	18,758
	男9,398、女6,384、関係機関466	男10,650、女6,514、関係機関590	男11,935、女6,459、関係機関364
相談者数(実数)	2,053	2,205	2,135
	男990、女800、関係機関263	男1,000、女878、関係機関327	男1,066、女847、関係機関222
相談者数(新規)	1,195	1,256	826
	男494、女495、関係機関206	男510、女506、関係機関240	男428、女398、関係機関160
就労者数(実数)	141	141	113
	男76、女65	男82、女59	男68、女45

#### ◎相談主訴 (第3位まで)

相談主訴	第1位	第2位	第3位
令和4年度	収入・生活費(34.7%)	求職(13.0%)	住まい(12.2%)
令和5年度	収入・生活費(37.6%)	住まい(13.6%)	その他(10.4%)
令和6年度	収入・生活費(35.7%)	求職(12.2%)	住まい(10.9%)

実施状況(事業別	)			4
事 業 名	実 施 機 関	事業内容	令和6年度実績	
自立相談支援事業	まいさぽ長野市	生活の困りごとを受け止め、課題を整理し、一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成し、自立に向けた支援を行う。	相談件数 : 18,758件 就労者数 : 113件 増収者数 : 61件	
住居確保給付金	まいさぽ長野市 (相談窓口)	離職等により住居を失った、又は失うおそれのある人に対して 一定期間(原則 3 ヶ月)、家賃相当額(上限あり)を支給。	プラン件数 : 17件 ※延長、再延長を含む	
家計改善支援事業	まいさぽ長野市	家計状況の「見える化」と課題を把握し、相談者が自ら家計を 管理できるよう相談支援等と行い、早期の生活再生を支援する。	相談件数 : 1,758件 プラン件数 : 28件	
一時生活支援事業	(事業受託者)	不安定な住居形態にある人に、一定期間、宿泊場所や衣食を提供、併せて退所後の生活に向けた自立支援を行う。	プラン件数 : 15件	
就労準備支援事業	(事業受託者)	直ちに就労が困難な人に向けて、一般就労に向けた基礎能力を 養いながら就労に向けた支援や就労機会の提供を行う。	プラン件数 : 1件	
認定就労訓練事業	各認定就労事業所まいさぽ長野市	直ちに一般就労することが難しい人のために、その人に合った 作業機会を提供しながら、一般就労に向けた就労訓練事業(い わゆる「中間的就労」)を実施。	相談件数 : 839件 プラン件数 : 10件	
		中間的就労の場の開拓、育成、立上げ等の支援を行う。	新規開拓件数:4事業所	

学習支援事業

業に向けた支援を行うことで、子どもの社会的自立を促し、貧 (事業受託者)

困の連鎖を防止する。 まいさぽ長野市におけるアウトリーチ等の充実を行い、社会参

基礎学力の向上のための学習の場所・機会を提供し、進学や卒

アウトリーチ等の 充実による自立相談 まいさぽ長野市 加に向けたより丁寧な支援を必要とする方への支援を強化する。 支援機能強化事業

相談件数 : 2,110件 相談者数 (実数):95人

(派遣型25件、施設型3件)

: 19世帯、28人

: 4世帯、7名

事業利用者

新規申込者

# 若年層(~30代)の相談状況①

### ◎相談実績

項目	実績
相談件数(のべ)	3,389件(18.0%) <sub>第1,984、女1,405</sub>
相談者数(実数)	349人(16.3%) 男185人、女164人
相談者数(新規)	160人(19.3%) 男78人、女82人

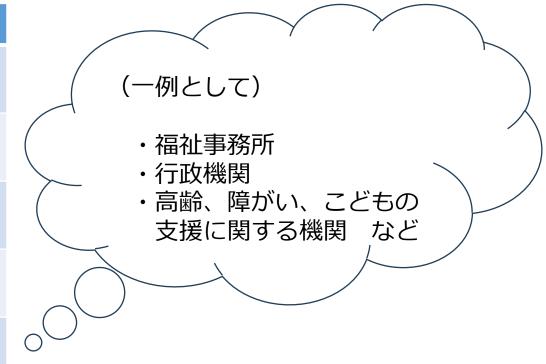
年齢別 相談者数	男性	女性	全体に占める 割合(%)
~10代	8人	10人	0.8%
20代	60人	62人	5.7%
30代	117人	92人	9.8%

相談主訴	男性	女性
1 病気、健康、障害	4.2%(第6位)	11.9%(第2位)
2 住まい	9.1%(第3位)	5.6%(第6位)
3 収入、生活費	39.5%(第1位)	36.9%(第1位)
4 家賃、ローン支払い	7.6%(第4位)	7.1%(第4位)
5 税金・公共料金	1.5%(第11位)	1.6%(第13位)
6 債務	3.4%(第8位)	3.2%(第9位)
7 求職、就職	15.2%(第2位)	10.3%(第3位)
8 仕事上の悩み	1.5%(第11位)	2.0%(第11位)
9 地域との関係	0.0%(第14位)	0.0%(第15位)
10 家族関係・人間関係	2.7%(第10位)	4.4%(第7位)
11 子育て・介護	0.4%(第13位)	2.0%(第11位)
12 ひきこもり・不登校	3.8%(第7位)	2.8%(第10位)
13 D V・虐待	0.0%(第14位)	1.2%(第14位)
14 食べるものがない	3.4%(第8位)	4.4%(第7位)
15 その他	7.6%(第4位)	6.7%(第5位)

# 若年層(~30代)の相談状況②

対応内容	男性	女性	対応内容	男性	女性
1 電話・メール相談	860件		3 面談	285件	189件
2 訪問・同行支援	127件	85件	4 他機関との電話及び 会議等	712件	536件

初回相談経路	男性	女性
1 本人(来所)	13.0%(第3位)	16.5%(第3位)
2 本人(電話)	48.6%(第1位)	43.3%(第1位)
3 家族・知人(来所)	5.4%(第5位)	2.4%(第5位)
4 家族・知人(電話)	7.0%(第4位)	4.3%(第4位)
5 関係機関・関係者紹介	25.9%(第2位)	33.5%(第2位)



# 若年層(~30代)の相談状況③

支援内容	男性	女性
1 医療、保健、福祉サービスに関する支援	283件(14.3%・第3位)	182件(13.0%・第4位)
2 年金等公的給付に関する支援	89件(4.5%・第9位)	30件(2.1%・第12位)
3 子育て(居場所、学習含む)に関する支援	4件(0.2%・第15位)	50件(3.6%・第9位)
4 家族介護に関する支援	1件(0.1%・第17位)	0件(0.0%・第18位)
5 住居等に関する支援(一時生活支援事業含む)	332件(16.7%・第2位)	192件(13.7%・第3位)
6 権利擁護等に関する支援	1件(0.1%・第17位)	1件(0.1%・第16位)
7 生活福祉資金等借入に関する支援	179件(9.0%・第5位)	132件(9.4%・第5位)
8 家計、滞納、債務等に関する支援	191件(9.6%・第4位)	211件(15.0%・第2位)
9 生活保護に関する支援	45件(2.3%・第11位)	48件(3.4%・第10位)
10 一般就労に関する支援	347件(17.5%・第1位)	100件(7.1%・第6位)
11 障がい者就労に関する支援	55件(2.8%・第10位)	70件(5.0%・第8位)
12 中間的就労に関する支援	14件(0.7%・第14位)	25件(1.8%・第13位)
13 就労準備に関する支援	3件(0.2%・第16位)	4件(0.3%・第15位)
14 地域関係に関する支援	0件(0.0%・第19位)	0件(0.0%・第18位)
15 家族関係に関する支援	28件(1.4%・第12位)	17件(1.2%・第14位)
16 ひきこもりや不登校に関する支援	98件(4.9%・第8位)	37件(2.6%・第11位)
17 DV、虐待等に関する支援	16件(0.8%・第13位)	1件(0.1%・第16位)
18 衣食等に関する緊急的な支援	156件(7.9%・第6位)	213件(15.2%・第1位)
19 その他	142件(7.2%・第7位)	92件(6.5%・第7位)

# 若年層の相談の傾向 (実際の相談から)

経済的な問題(債務・滞納等)

仕事がない(続かない)

家族に頼れない

住まいの問題

障がいがある (疑われる)

ひきこもり

n · · ·

# [MEMO]


# [MEMO]